

10. THE KENNEDY CENTER FOR THE PERFORMING ARTS

ケネディセンターは、コンサートホール、オペラ劇場、演劇劇場などが複合された大型文化施設。年間を通して650名のボランティアが登録され、そのうち500名が実際に業務を行っている。また、年に1回行われる「オープン・ハウス・アーツ・フェスティバル」でも、500名近いボランティアが運営を支えている。

細分化された業務内容、完成されたマニュアル、自治構造に基づいた運営体制など、ある意味でアメリカの文化施設におけるボランティア制度のあり方を象徴するような内容となっている。

■ 施設・運営の概要

運営母体	The Kennedy Center(スミソニアン機構の一組織)
所在地	Washington, DC 20566-0001
TEL	202-416-8033
FAX	202-416-8205
開館年月	1971年
複合形態	複合館
施設特性	コンサートホール、オペラハウス、演劇劇場などの複合施設
座席数	2,750、2,300、1,100
年間運営予算	年間約100億円(8~9,000万US\$)
自主事業数	—
立地都市人口	585万人(1992年)
組織体制	150~200名(正職員、技術スタッフ含む)



◎ ボランティア制度の概要

名称	• Friends of the Kennedy Center (通常運営時のボランティア)
導入時期	• 1971年
登録人数	• ① 通常運営時: 650名 (内500名が活動) • ② オープン・ハウス: 470名 (内250名は通常運営時のボランティア)
導入の経緯	—
活動内容	• ①: ギフトショップ、ツアーガイド、ライブラリー、インフォメーション、事務アシスタント etc. • ②: 臨時会場の設営・撤去、混雑整理、ギフトショップ、ごみ拾い、インフォメーションなど28種
募集方法	• ①: ケネディセンター・マガジン、フレンズ用ニュースレターに募集掲載。 • ②: 同上、米軍機関に会場撤去等のボランティアを呼びかけ。
研修	• ①: 半期に1度のオリエンテーション、ハンドブック、各種マニュアルを配布。3ヶ月は仮採用、ボランティア・マネージャーによって業績評価。 • ②: 開催の1週間前にオリエンテーション、業務開始前に責任者による説明会。
実費支給・特典	• ①: 駐車場代無料、交通費払い戻し、ニュースレター送付、無料コンサートチケット(不定期)、ギフトショップでの割引 etc。 • ②: 無料Tシャツ、イベント終了後打ち上げ会への招待。
その他	• 開館以来25年間もボランティアをしているメンバーもいる。 • 自治組織が設けられ、3つの時間帯を3交代制がとられるなど、非常にオーガナイズされた大型のボランティア組織。